

南砺市地域新エネルギービジョン

第2回策定委員会資料

－アンケート調査結果－

平成19年10月30日

1. 調査概要

20歳以上の市民 1,000 人および事業者 100 事業所に新エネルギーに関するアンケート調査を実施した。

アンケートは、市民からは 386 通の回答があり回収率は 28.6%、事業者からは 70 通の回答があり、回収率は 70%となった。

表 1-1 アンケート調査概要

	市民	事業者
実施時期	平成 19 年 9 月	
配布対象人数	1,000 人	100 事業所
回収数	386	70
回収率	38.6%	70%

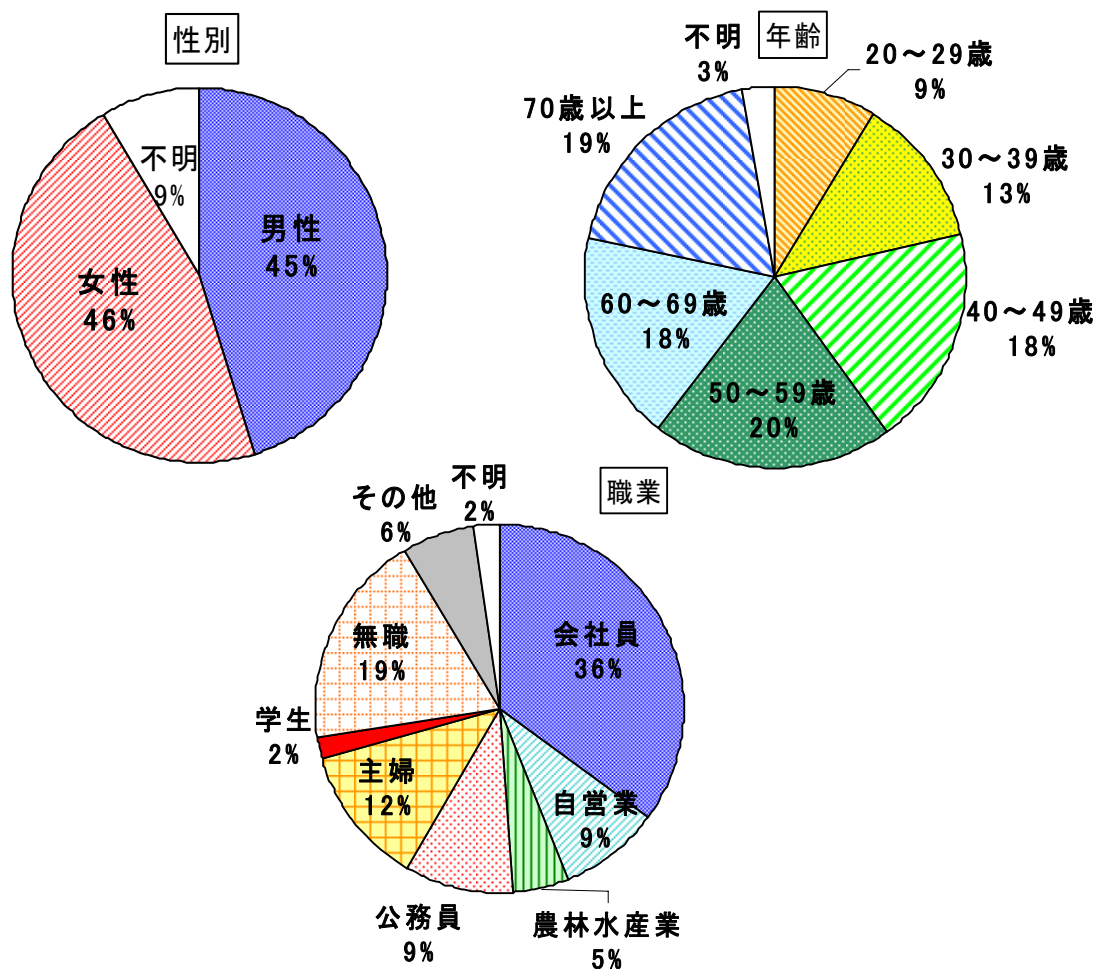
2. 市民アンケート調査結果

(1) 回答者概要

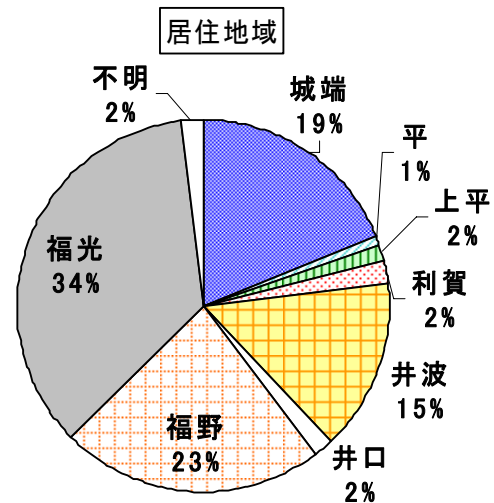
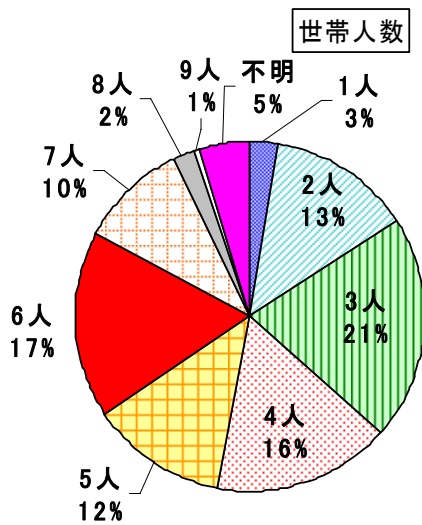
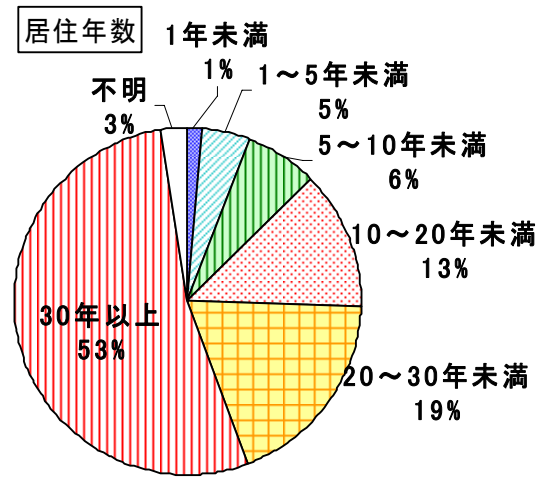
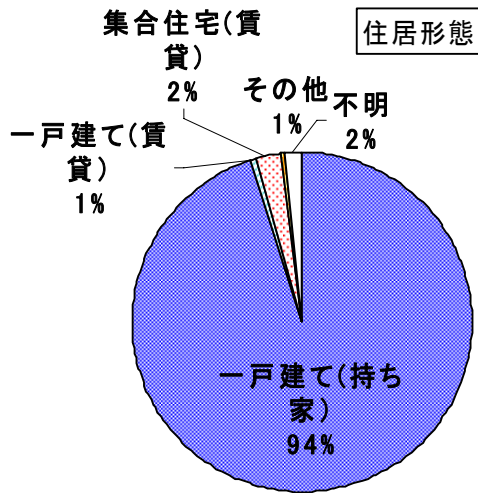
性別は男女ほぼ同じ割合で回答を得た。

年齢は 40 歳以上の各代ではほぼ同じ割合(18~20%)で回答をいただき、20 代、30 代の回答割合がやや低かった。

職業は会社員が 36%と最も多く、ついで無職が 19%となった。



持ち家率は高く、回答者の94%が持ち家(一戸建て)であった。
 居住年数は30年以上が53%と最も高く、長年南砺市内に住んでいることが分かる。
 世帯数は6人が17%と最も高く、1人~2人世帯は少ない。
 回答者の居住地は、各地域の人口の割合とほぼ同じであり、地域ごとの回収率に大きな違いはないと考えられる。

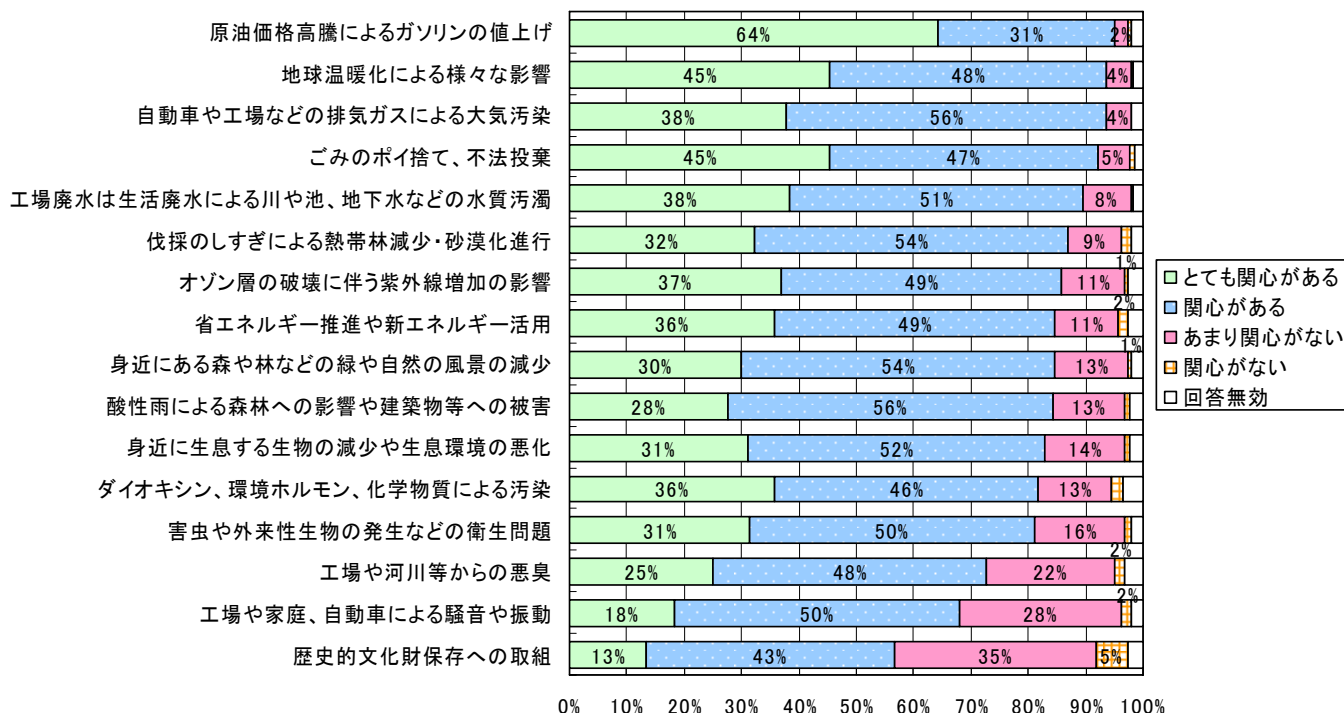


(2) 調査結果

問1 次の環境問題について、あなたはどの程度の関心をお持ちですか。

環境問題に対する関心は、「原油高騰によるガソリンの値上げ」が最も高く、「とても関心がある」または「関心がある」と回答した割合は、全体の95%を占めた。

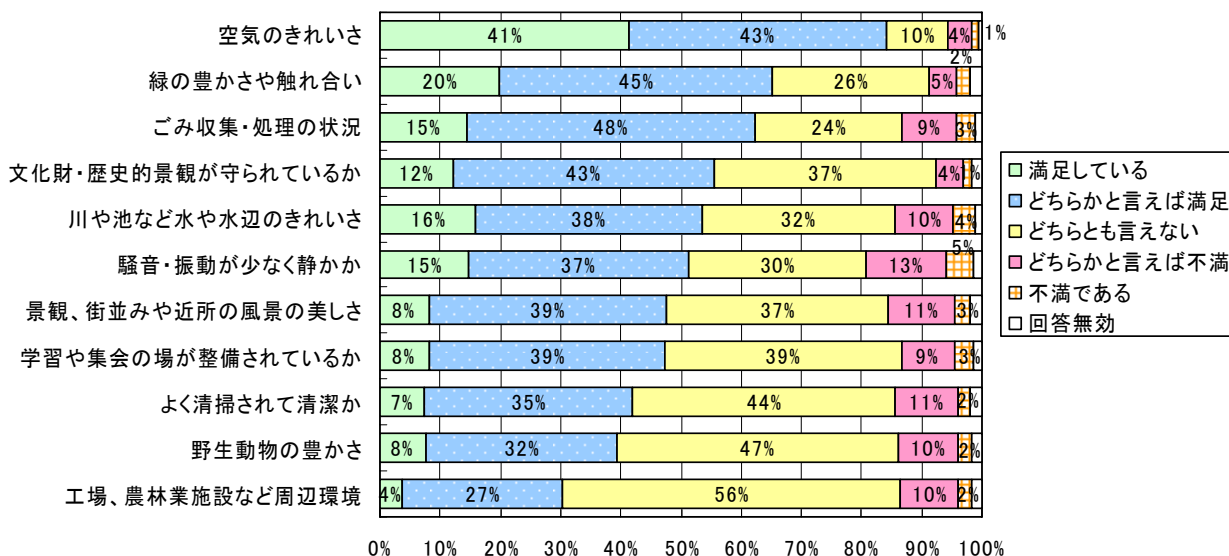
関心の高さは以下、「地球温暖化」、「大気汚染」、「ごみ」の順で続くが、どの項目に関しても関心が高いことが分かった。



問2 あなたがお住まいの地域について、どのように感じていますか。

地域の環境については、「空気のきれいさ」に対する満足感が最も高く、「満足している」または「どちらかと言えば満足」と回答した割合は全体の84%を占めた。

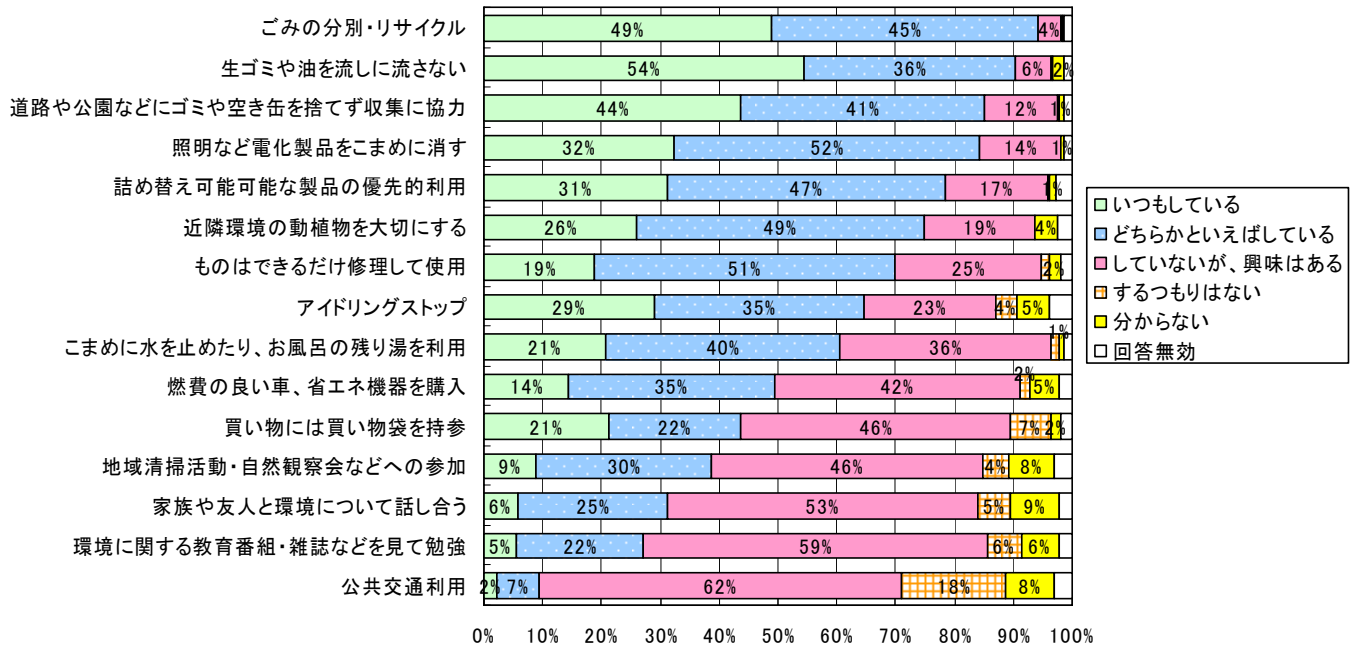
一方、最も不満度の割合が高かったのは「騒音・振動が少なく静かか」で、「どちらかと言えば不満」または「不満である」と回答した割合は18%となった。



問3 あなたは、環境のために普段どんなことに気をつけたり、実行したりしていますか。

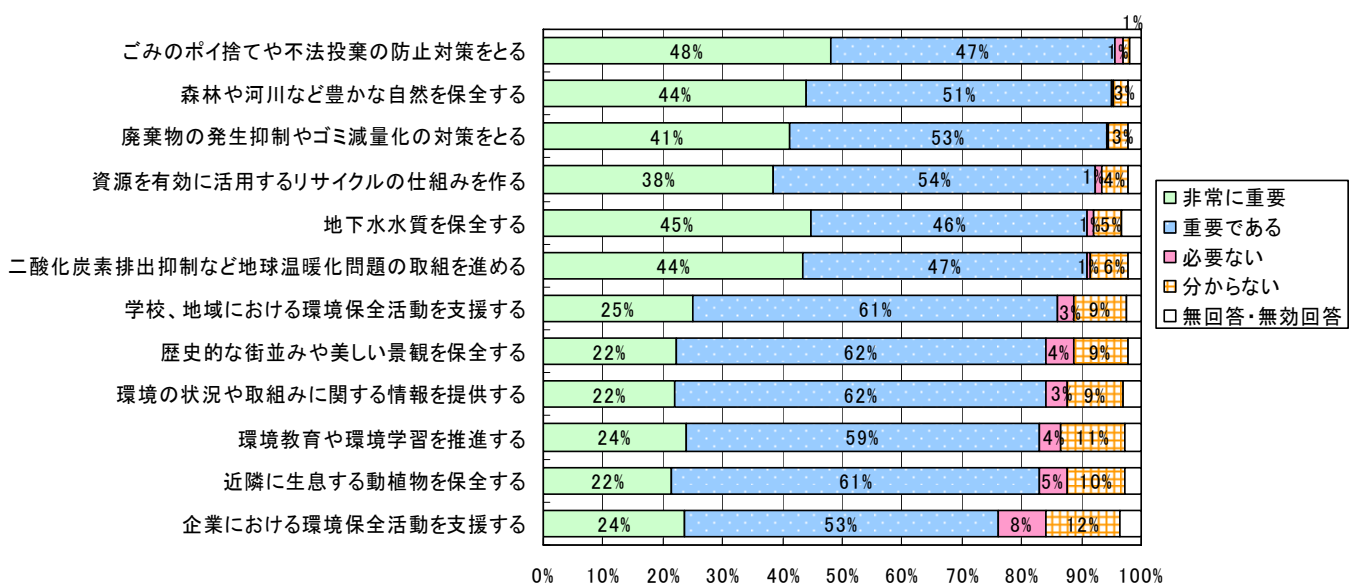
普段の環境行動については、「ごみの分別・リサイクル」を行っている割合が最も高く「いつもしている」あるいは「どちらかといえばしている」と回答した割合は94%を占めた。

一方、環境行動を行っている割合が最も低かったのは「公共交通利用」であった。しかし、環境行動をしていない場合にも「興味がある」割合が高く、全体的に関心は高いと考えられる。



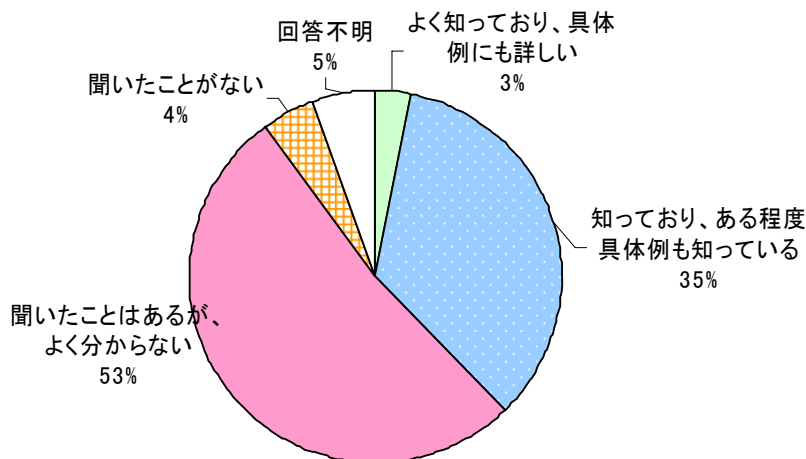
問4 環境のために、今後、行政はどのような課題に重点的に取り組むべきだとおもいますか。

行政が重点的に取り組むべき課題については、いずれの項目についても重要と考える割合が高かった。その中でも「非常に重要」考える割合が高かったのは、「不法投棄対策」(48%)、「自然保全」(41%)、「ゴミの発生抑制・減量化」(41%)、「リサイクルの仕組み作り」(38%)、「地下水質保全」(45%)、「地球温暖化防止」(44%)であった。



問5 「新エネルギー」や「自然エネルギー」という言葉を知っていますか？

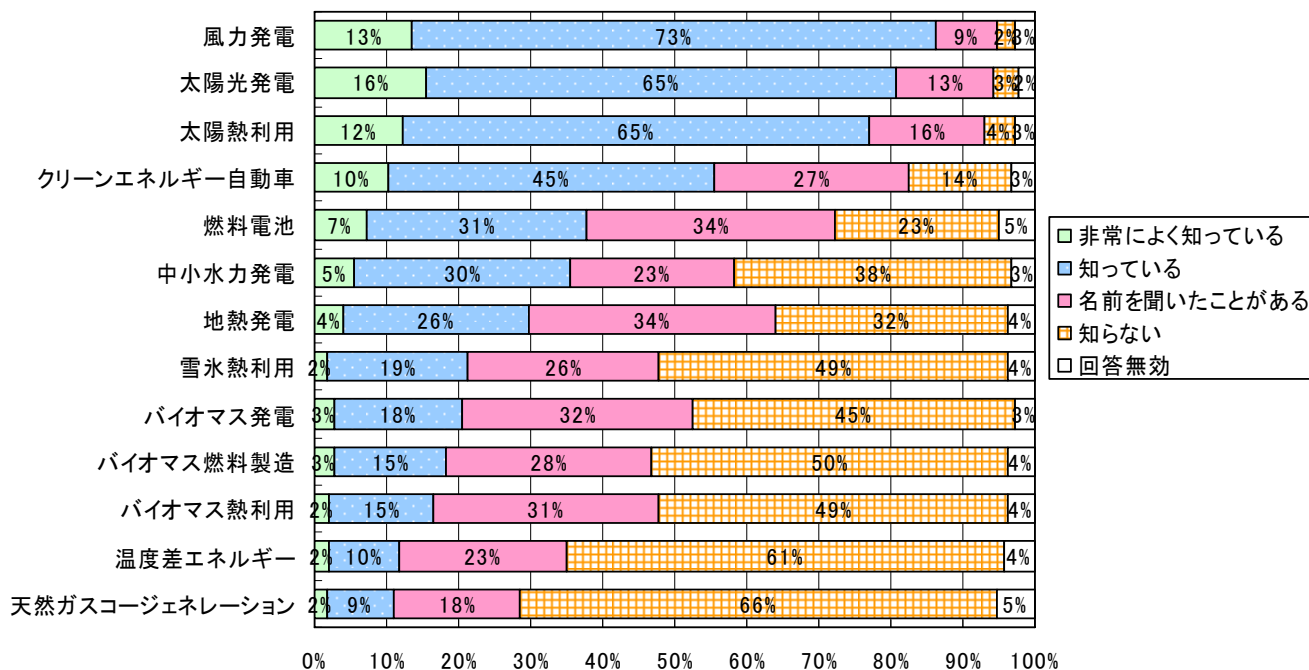
新エネルギーについては、「聞いたことがあるが、よく分からない」人が最も多く、53%を占めた。「聞いたことがない」人は4%であった。



問6 各新エネルギーのエネルギー利用について知っていますか。

認知度が高い新エネルギーは、「風力発電」、「太陽光発電」、「太陽熱利用」、「クリーンエネルギー自動車」であった。

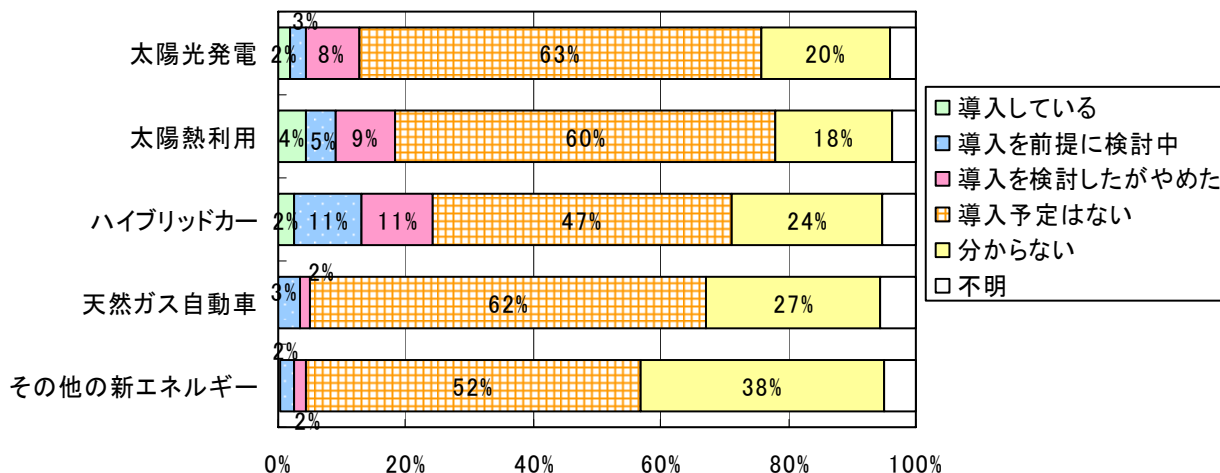
一方、認知度が50%以下のものは、「雪氷熱利用」、「バイオマス燃料製造」、「バイオマス熱利用」、「温度差エネルギー」、「天然ガスコージェネレーション」であった。



問7 あなたのご自宅で次の新エネルギーを導入していますか。

自宅での新エネルギーの導入については、すでに「導入している」のは、太陽熱利用が4%、太陽光発電が2%、ハイブリッドカーが2%である。「導入を前提に検討中」はハイブリッドカーが11%と最も多かった。

いずれの新エネルギーについても「導入予定はない」の割合が高かった。



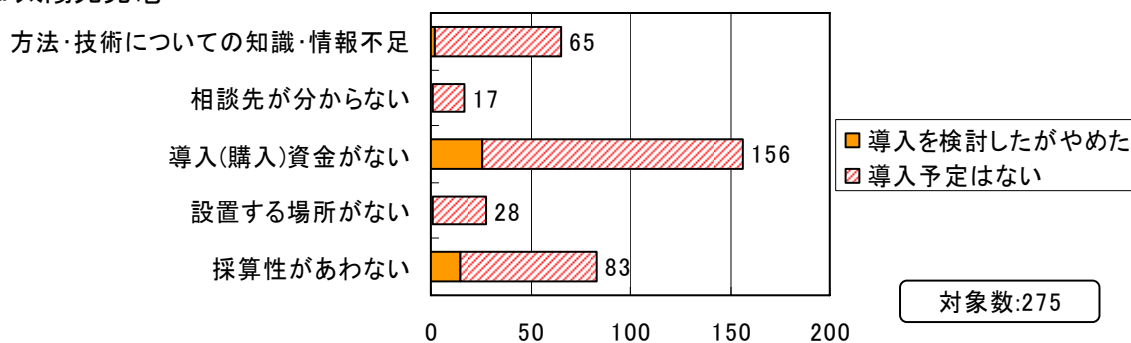
問8 具体的に新エネルギーを進めていく上で、課題となっているのはどのようなことですか。
(問7で、「導入を検討したがやめた」、「導入予定はない」と回答した人対象)

いずれの新エネルギーに関しても課題として挙げる人数が最も多かったのは、「導入資金がない」であった。

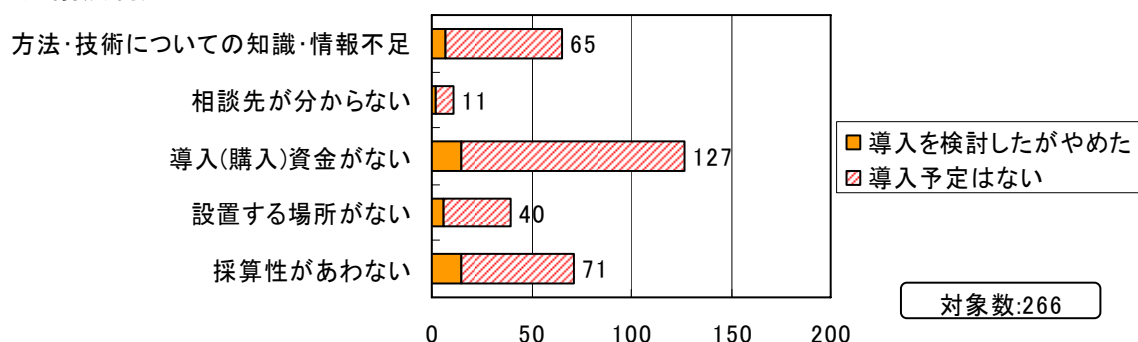
また、太陽光発電および太陽熱利用については、「採算性が合わない」、「知識・情報不足」の割合も比較的高かった。

天然ガス自動車については、「導入資金がない」と並んで「知識・情報不足」を挙げる人が多かった。

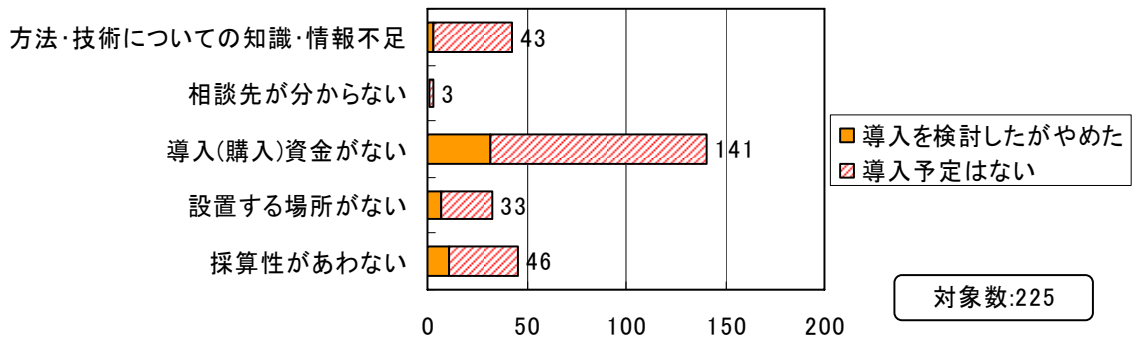
a 太陽光発電



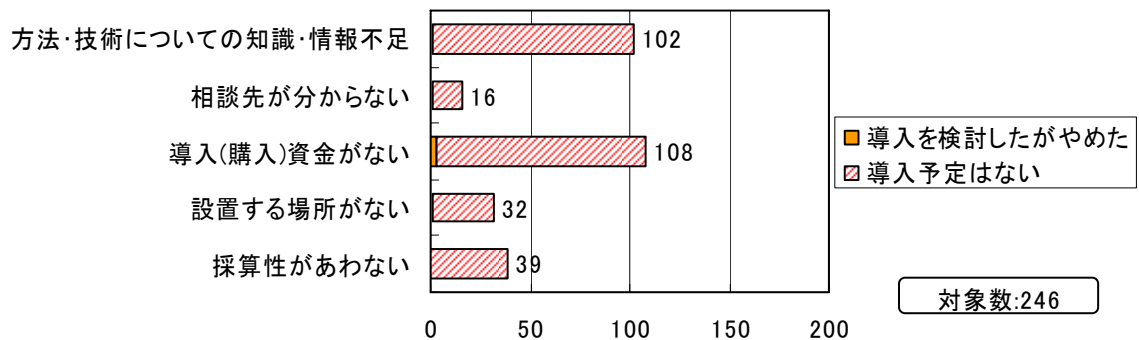
b 太陽熱利用



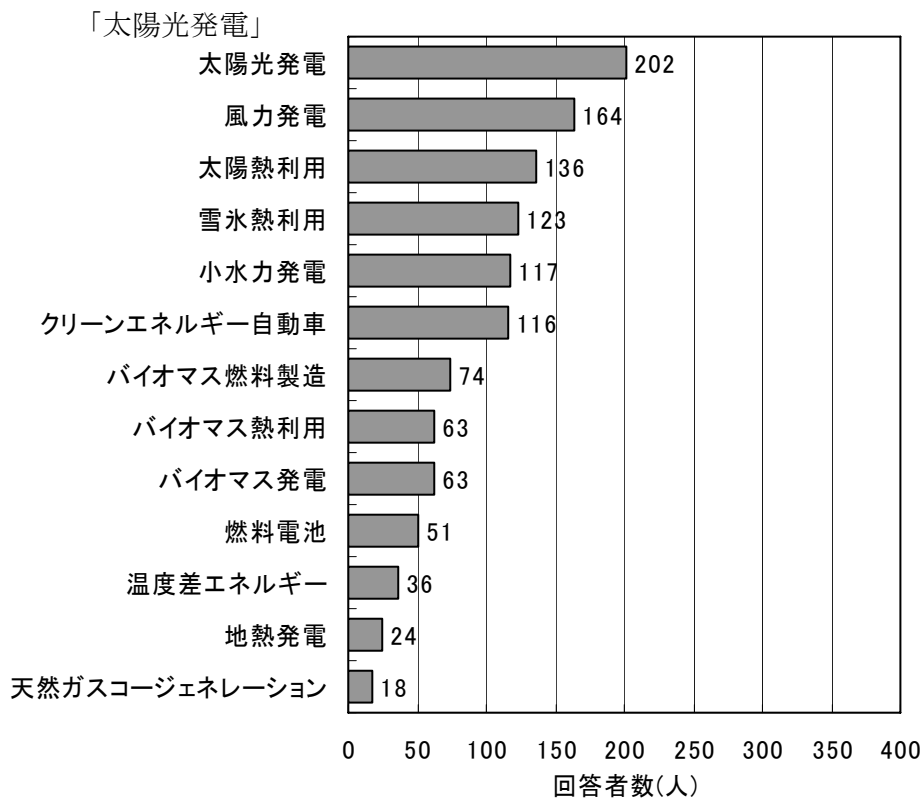
c ハイブリッドカー



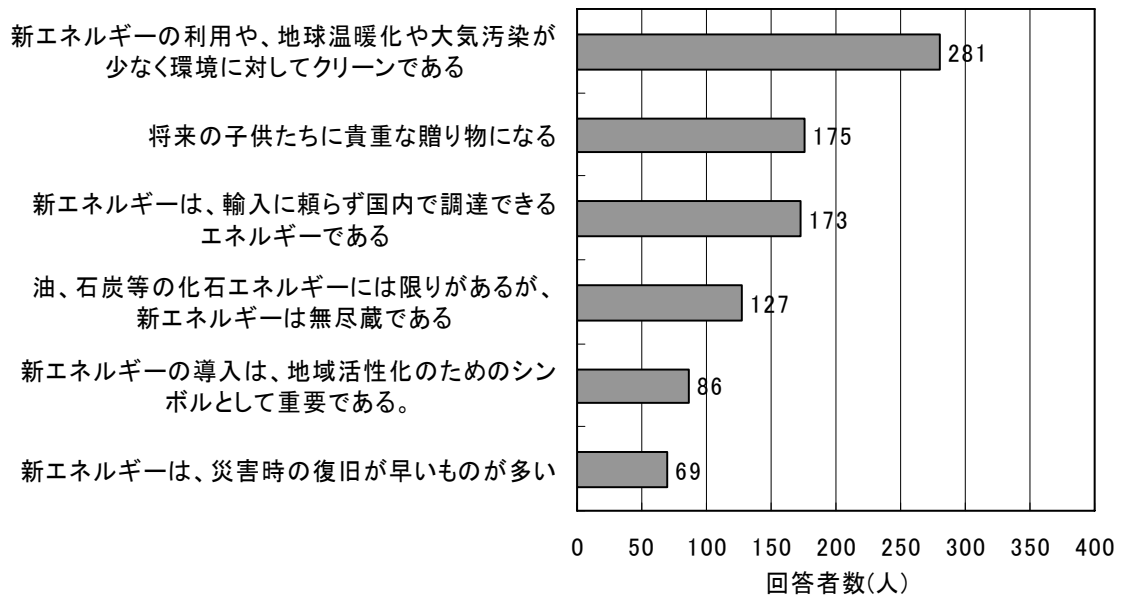
d 天然自動車



問9 南砺市で、今後導入をするべきだと思う新エネルギーは何だと思いますか？



問10 地域で新エネルギーを導入した場合の効果について関心が高いものは何ですか？



その他：

- ・ 21 世紀は自然との共生が最も重要である。
- ・ 県下でも南砺市は自然(山、川、野)が豊富である。
- ・ 風力、水力、バイオマスに力を入れるべきだ。
- ・ 山の多い南砺市に合っている。
- ・ 停電などとの時に利用できること
- ・ 普及が広がれば、個人的に関心を持つ人が増えて、導入価格も今より安くなるかもしれない。
- ・ 工事の際、地元の会社を利用し、企業の活性化にもつながる。
- ・ 雷の電気を利用できる研究が進めばいいと前々から思っている。
- ・ 風力発電はよいが、設置場所は山頂になると思う。山の上見ばえが悪くなると思う。動植物に対して影響が出ないか、よく調査をするべきだと思う。
- ・ 新エネルギーのコストを考えるとわからなくなる。
- ・ それに伴う整備費の償却について。採算性は度外視できない。
- ・ 新エネルギーのデメリットをよく考えていただきたい
- ・ 新エネルギーに注目は悪くないが、従来のエネルギーの効率利用を工夫する事が非常に大切。新エネルギーは価格的に競争力に劣るものが多い

問11 家庭で新エネルギーを利用するとしたら、どのような用途に利用、活用したいと思いますか。

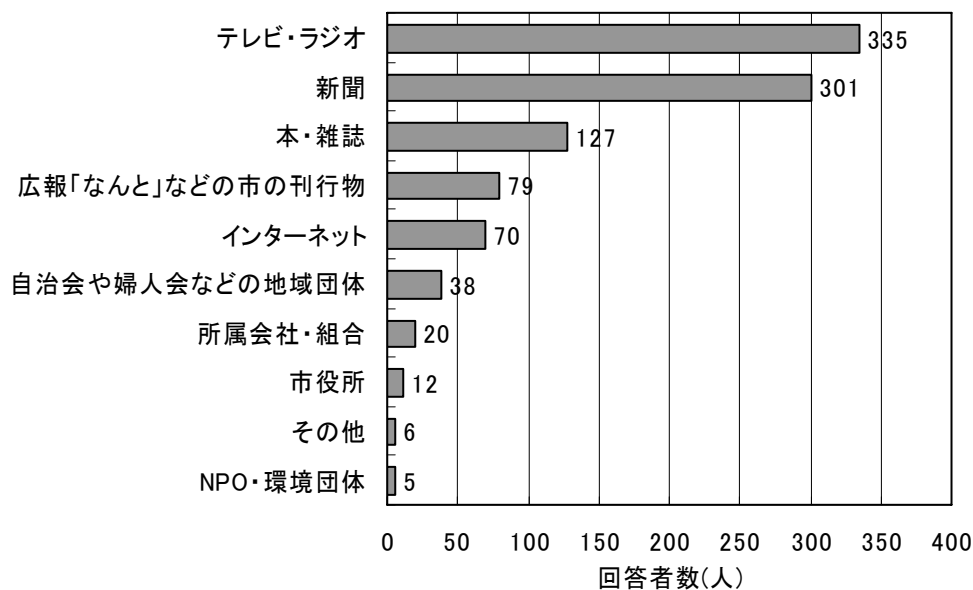
種類 (回答者数)	用途	意見数	詳細意見
太陽光発電 (63人)	家庭用電源	56	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭の電気の一部をまかないたい。 ・ 家庭の電気全てまかないたい。 ・ 余れば売電したい。 ・ 家庭内主力電力として個々の家庭に設置 ・ 晴天の割合の低い南砺市でも十分に採算性のとれるものであれば、家庭電源の中心として活用したい。一時、民間業者から試験的にどうかという打診があったが、業者の信頼性がわからず、採用しなかった。耐久性等、市として明確な数値が出せるようなら、採用する家庭もふえるのではないか。
	外灯	13	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庭や玄関の防犯灯電源として利用したい。 ・ 防犯用に現在何基も活用している。
	非常用	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害や異常気象による電力不足に協力したい。
	道路街灯	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域内の防犯灯としても是非利用して欲しい。
	地下水揚水	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 井戸水の揚水ポンプ ・ 家庭菜園や園芸用の水やりに地下水を利用しているので、その電源、池の水の電源として
	給湯	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビニールハウスや温室等の中の温度の高さは相当な物です(夏場)。利用出来たら大いに助かると思う。(風呂や台所等)
	融雪	2	
	その他	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金銭的余裕と、相談場所がわからない。 ・ ペーパーのような薄い発電装置が開発されつつあり、将来性を大いに期待している(屋根瓦、家の側壁材として開発され、家庭用の電源として利用できるような)。 ・ 我が家の屋根を貸してあげます。場所の提供と管理料で電気料金をどの程度まかなえるでしょうか。
太陽熱利用 (50人)	風呂や給湯	40	<ul style="list-style-type: none"> ・ お風呂や給湯に利用したい。 ・ 家族が多いため、電力使用量多く、入浴時間も定まらないので、太陽熱にしたほうが良いと思っている。 ・ 冬期を含めて採算性が合えば利用したい。 ・ 設置(導入)をしやすそう。
	床暖房・暖房・空調	11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家の中を循環させ、床暖房に利用したい。
	融雪	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 融雪に利用したい。
	電源	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭の電気源として利用したい。

種類 (回答者数)	用途	意見数	詳細意見
風力発電 (14人)	家庭内電力	8	・ 家庭用があれば停電がないのでは？
	外灯	5	・ 自宅の玄関や防犯灯電源として利用
	地域での利用	4	・ 街路灯をもっと増やして、犯罪防止に役立てたい。福光のバイパス沿いなどとても暗い。 ・ 山に風力発電施設を設置し、避雷針等を利用して、雷の電力を利用する。
	その他利用(風力利用)	1	・ 家の床下へ送り込み、湿気、白アリ対策に利用する。
雪氷熱利用 (8人)	冷房・貯蔵	5	・ 食品貯蔵庫 ・ 農作物の保存 ・ 室内の冷房
	融雪	2	・ 道路の融雪 ・ 玄関先の融雪
	電源	1	・ 庭や玄関の防犯灯電源として利用したい。
バイオマス (8人)	発電	1	・ いつも使うガスをうまく使いたい。
	燃料製造	6	・ 転作田を活用しエタノール燃料を開発する。 ・ 車や農機具の燃料に使いたい。 ・ 庭木の伐採や、生ゴミの問題が一般家庭では切実な問題。個人的には、生ゴミ処理器等、設置を考えたいと思う。 ・ ゴミや人間の糞尿を利用し、メタンガスを作れたら、ゴミも減り、水質も良くなり、家庭の光熱費も減る。
	その他	1	・ 生ゴミの堆肥化
温度差エネルギー (5人)	冷暖房	3	・ 床暖房や冷暖房
	その他	2	・ 高効率熱源とする(ヒートポンプ装置導入)。 ・ 外気をうまく使いたい。
天然ガスコージェネレーション (1人)		1	・ いろいろなエネルギーとして利用できるので、電気の補完として利用したい。
クリーンエネルギー自動車 (21人)	ハイブリッド自動車	19件	・ 通勤用・自家用に使いたい。 ・ 営業に使いたい。 ・ 自動車は必需品なので、環境に優しいかつ、輸入に頼っているガソリンの使用量が減らせる。 ・ 同じお金を使っても即温暖化に貢献できる。 ・ 軽自動車にハイブリッドカーがあって、採算性、安全、安定性が理解できれば購入したい。
	燃料電池自動車	2件	・ 自家用車に使いたい。
燃料電池 (11人)	家庭用電源	10	・ 家庭内の全エネルギーとして利用したい。 ・ 燃料電池を中核としたオール電化住宅の普及等が進めばよいと思う。 ・ 他社に頼らず、更に災害時に効力を発揮する。発電ロスが少ない。
	融雪	1	・ 融雪の電源として利用したい。

種類 (回答者数)	意見数	詳細意見
中小水力発電 (7人)	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭用の電力として ・ 山間地域に必要 ・ 小型のものを1件に1個つける(地区でまとめても良い)。 ・ 城端は最適ではないか。 ・ 1kW・2kW程度 50～60万円なので、電力会社・町の補助で推進を望む。 ・ 屋根から雨樋へ流れる(上～下へ落ちる)力を利用し、小さくても水車的なものを使用し、電気を発生させ、蓄電する。
地熱発電 (1人)	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 風呂の給湯利用
その他 (10人)	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭の熱源及び車類の燃料に利用したい。 ・ 電気料金を節約してレジャーに使いたい。 ・ どんな新エネルギーでもいいので、冬場の消雪、融雪に活用できればいいと思う。 ・ 雪国であり、その他の条件は、利用する上で困難と思われる。 ・ よくわからない。 ・ あらゆる電気製品に活用したい。 ・ 玄関の防犯灯はよく切り忘れがあるので日中蓄電しておき利用できる方法があると大変いいと思った。 ・ 道路の散水利用した打ち水(暑くなる時期に電力量が多くなるので貯水槽を設け夏に散水、暑さに強い町を

問12 あなたは、環境に関する情報を何から入手しますか？

「テレビ・ラジオ」および「新聞」から情報を入手する人が多い。



問13 南砺市の新エネルギー対策や新エネルギー導入に伴う自然環境や景観の保全に関してのご意見等

【太陽光発電】

- ・ 村部等の外灯に太陽光発電を利用して明るい夜の村部になればよい。
- ・ 太陽光発電をうまく使ってほしい。

【風力発電】

- ・ 風力発電による公共用施設の運営
- ・ 私は以前、小矢部市に住んでいましたが、小矢部には風力発電があり、それが”シンボル”的なものになっていました。南砺市は、自然をもっと生かして、新エネルギーに早く取り組み、住民が生かせるエネルギーを作ってもらいたい。そして、南砺市に住むことに得を感じ、空気のキレイな土地としてアピールし、人口が増えるように、子供たちが住み良い土地になればいいなと思います。
- ・ 新風力発電の建設に向けて前進すべき・・・何事にも反対者(自然保護)は付きもの・・・夢物語に終わらすな！
- ・ 風力発電を利用するなら、景観と自然の調和を。
- ・ 風力発電は景観を優先してください。
- ・ 電柱は景観も損なうし、コストもかかる。石油にたよるエネルギーからの転換で、すべての面で多くの利点があり、積極的に取り組んでほしい。ただ、風車などの失敗例もあるので、十分な調査・検討を怠らず進めてほしい。
- ・ 南砺市の地形や気候に合って、ある程度景観も保たれば良いですね。風力発電等は目で見て楽しめるし、エネルギーを作っているという事が分かりやすいので関心ももちやすいです。どの新エネルギーでも、それが直接実生活に対応し、実感できれば、もっともり上がって皆が意識・行動できるようになると思います。
- ・ 風力発電を里山とかに使えないでしょうか。
- ・ 風力発電に井波風を利用できないものでしょうか？(風力が強すぎるのでダメかもしれませんね)
- ・ 南砺市は、医王山からの吹き下ろしの風が強いこともあるので、一時的な風力も利用できないかな？
- ・ 景観的には問題はあるが、風力発電も良いのではないかと思う。
- ・ 風力発電は反対。景観をさまたけるとともに、メンテナンスの費用などを考えても負のものとなる。あれは風が年中吹く人のいない場所が良いのだろう。大陸向き。基本的に、もとある自然、景観をこわしてまでする計画は無意味。高速道路等のために山林など削ったのなら同じだけの森林作りを義務化するべき。富山の魅力である自然を失う事は、県のマイナスとなるにちがいない。
- ・ 山の木を伐採してまで、風力発電等のものを設置するのはやめて欲しい。山のがけくずれ等の方が心配だ。

【バイオマス】

- ・家庭で使用済みの天ぷら油を何とかしたらと思います。いつも牛乳パックと新聞でゴミとして捨てるのが何かもったいない気がします。外灯を昼ためておき、夜を太陽熱でしたらと思います。年寄りの笑い事でしょうか。
- ・1.市道の歩道等の雑草対策
2.バイオマス燃料向け転作作物の導入対策
- ・休耕田を利用して菜種油ヒマワリその他の植物より油等を抽出する方法はないものでしょうか。
- ・下水の再処理を利用してメタンガス等はどうでしょうか。
- ・南砺市には森林が多いので、山林の保全につながる新エネルギーを導入すると良い。森林保全に早期に取り組みねば、高齢化の著しい山村地は今後管理できなくなると思われる。
- ・バイオマスの開発を21世紀の日本企業(経済産業省共)の根幹とすべし・・・地球上の化学燃料には限度がある。
- ・森林と市街地の境に牛を放牧し、熊対策とし、ふんをバイオマス利用する。水源かん養のための森林(広葉樹)を育て、環境教育施設として、県内、県外、都会からの人々に利用してもらおう。
- ・エネルギーの問題は、単に化石燃料を新エネルギーに置き換えれば良い、といった一面的なものではないと思います。私達のライフスタイルや、地域・地球全体の循環を含め、多面的な取り組みが必要だと思います。新エネルギー導入だけでなく、消費エネルギーを減らす(節約する)。また、昔のように薪炭が使われなくなったために、森林が手入れされなくなりました。薪炭を使う、炭を焼くと、山はきれいになります。バイオマス燃料としても良いのですが、人が自然の循環の流れにのって、持続可能な方法で利用していた里山の姿は、理想的だと思います。

【クリーンエネルギー自動車】

- ・公用車のクリーンエネルギー自動車化
- ・公用車を軽自動車にする
- ・現状、行政や一般家庭に導入可能なものはハイブリッド車であろう。今後、行政として、新エネルギーに関して、設備の構築等に無駄な資金を投入しないで頂きたい。
- ・自家用自動車の保持率が高いので車に対するエコも考えるべき。

【燃料電池】

- ・燃料電池についての最先端の大学と提携を結ぶ。
 - ①公共施設(車)に燃料電池を利用する
 - ②南砺市内に2~3カ所燃料電池のスタンドを設置する。
 - ③マイカー(燃料電池利用)の購入時に助成する。
 - ④現在の家庭から出る燃えるゴミを利用し水素を作るしくみを考え実行する。
- ・全ての住宅に燃料電池を設置できるような未来となれば良いと考えています。その時は、市が導入を補助できるような施策を実施すべきでしょう。

【水力発電】

- ・日本ではもっと水の利用を考え動力に変える。水を圧縮して動力に変えること。
- ・河川、用水の豊富な水を利用して、小中水力発電に取り組む。それに伴って用水の改修等も実施する。
- ・南砺市の大・小河川で、ミニ・中小水力発電の出来る所は何カ所かないか。同じく風力発電も、何ヶ所か設置する。太陽光発電も、公共施設の屋根等から始めて見る。

【廃棄物燃料製造】

- ・西部清掃センターで再生している固形熱料について、今後再検討という情報を新聞で読みました。いろいろとコストも高くなるし、燃料として環境にやさしくないので問題になっていると思う。時代の流れでしかたないかなと思う一方、今の施設を極力再利用しながらの新しいゴミ資源の利用を検討できればいいなと感じています。

【補助金】

- ・新エネルギー活用した家に補助金を出すようにする。
- ・新エネルギー導入に対する補助金支援
- ・太陽光発電導入の補助金制度を作してほしい。
- ・新エネルギー導入(例:太陽光発電装置等)に市の助成があればよい。
- ・太陽光発電設置を進めるように。お金については、国・県・市として出来るだけ助成するように考えて下さい。
- ・太陽光発電導入に当たって他市町村では、数%助成しているところもあるようですが、南砺市では助成がないように聞いております。今後、新エネルギーを進めていく上で助成の検討が必要ではないかと思えます。
- ・ハイブリッドカーを購入する時に助成金など出ればうれしい。
- ・家庭レベルで環境問題に取り組まないといけませんが、どうしても目先の事しか考えないと思うので、環境を考える＝長い目で見れば家計も助かる！ようなわかりやすいシステムに対して、市から補助金を出せばよいと思う。ガスのコージェネレーション(家庭用)のものなど。光熱費ゼロハウスを市で建てて、市外の人を呼び込む。バイオマス施設を使った住宅団地を作る、など。

【地域性特性を生かす】

- ・地域性をいかしたエネルギーの導入をお願いします。地区に(旧町村)などにサービスの偏りが無いようにお願い致します。
- ・各地区にあった発電やエネルギー利用が出来ればよいと思う。
- ・導入地域を決めて、それにあう環境作りを行い、特色ある景観を形成し全国にアピールしていけるような地域にすれば良いと思う。
- ・自然環境に配慮しながら、南砺市の豊かな自然から、太陽光、風力、水力、バイオマスを中心として、新エネルギーを得る方法を探り、具体化して欲しい。

【バランス・マイナス面に対する意見】

- ・ 自然景観とバランスがとれる対応の検討を要す。
- ・ 将来のために、今の自然環境を守りつつ、市独自の電力の確保
- ・ 地球環境の保護が目的で化石燃料の消費抑制を図らなければならないので、代替エネルギーの開発が急務。その際、景観についてとやかく言ってもしかたがないと思います。「美しい日本」よりも「住みやすい日本」が最優先。自然環境については、後々の影響度を十分調査してから、開発に着手した方がよい。(市で保有する緑の量を法制化してもよいのでは？緑地を開発する場合、それに替わる緑地を製作してから。)
- ・ 山を守るために林道をつけるのはいかなものか。新エネルギーの工場を造るのに緑をつぶすのは。川原をセメントにして鳥の産卵場所をなくしてしまうのは。1つの生き物を保護すると、他の生物が減っていく。長い自然の歴史の中へ手をつっこんでかきまわすのはやめて！！都会から帰ってきた人は皆そう言っていますよ。
- ・ 新エネルギー導入によって、自然環境や景観がこれ以上に変わる事ないようにしたい。
- ・ 新エネルギーのために自然景観をこわすのは反対です。(山頂の風力発電など)生活を省エネにすべきです。
- ・ 新エネルギーを造り出す為に更なる資源の奪い合う世界が来る様に思われます。風力発電の風車に激突死する鳥、森を追われる動物達、海や川から姿が危惧される魚、人とあらゆる生物が伸び伸びと生きられる世界を希望します。小矢部川では子供達が川に入って遊んでいました。学校から帰ったら近くの神社やお寺で遊びました。いつでもおいしい空気と水があって欲しいものです。
- ・ 太陽光と風力は時間帯変動が大きいので賛成できない。新エネルギーを補うのではなく減らすための町作りこそ将来性の高い町が生まれる。負荷は分散させず一極集中させるべき(住宅など)小矢部川沿いに水力発電を作り近くの需要家に配電するのが好ましい
- ・ 実用的なもの、採算がとれるものをつくってほしい。新エネルギーを利用しても赤字になるのでは意味がない。また、どの家庭でも利用可能ならなおいいと思う。
- ・ 新エネルギーは良いが資金が問題。設置、修理、改良等、必要。
- ・ 新エネルギー導入にあたり、税金が上がることもあるならば正直賛成できません。資金繰りの”わかりやすい”説明を求めます。あと、新エネルギー導入の「絶対的必要性」の説明もお願いしたいです。
- ・ 導入するにあたって、住民税が値上げのないようにしたい。
- ・ 南砺市の予算・財源に負担がかからないよう配慮願いたい。
- ・ 新エネルギーに注目は悪くないが、従来のエネルギーの効率利用を工夫する事が非常に大切。新エネルギーは価格的に競争力に劣るものが多い(ヒートポンプは従来の効率の3倍以上もある)。

【市の取り組み】

- ・導入に期待します。
- ・地域の活性化につなげて欲しいです。
- ・行政の実行性を求む。(最も地方に可能性のあることだ)
- ・近い将来は、必ず新エネルギーの利用がせまってきます。市の取り組みとして、山や川等、自然に恵まれている環境を守りながら、新しいエネルギーに取り組んで欲しいものです。
- ・南砺市の役所の人など率先して行動を起こし、もっともっとアピールする事が必要。若い年代の人々などは、知らない人や関心のない人がほとんどなのが現実です。
- ・計画を策定するための計画ではなく、実行性のある計画、提言をたて、実行して欲しい。補助事業だからとかこつけるだけなのはやめてほしい。「新エネルギーの導入に伴う自然環境や景観の保全」という設問の意味がよくわからない。どういうことを想定しての質問なのでしょう。もう少しわかりやすくして欲しい。
- ・積極的に導入下さい。
- ・出来るだけお金を掛けずに個々の意識を高める
木等を植え、環境整備(未来に向けて)
雪等を最大限に利用する
公共施設から太陽光等を利用する
屋敷林等の復活
- ・このようなアンケート調査を行っていただいたのですから、是非、環境にやさしい取り組みについて早急に対応していただきたいと思います。まずは市役所内の省エネ対策をもっとしていただき、住民に示していただきたいと思います。南砺市は自然が多くありますが、今、山林が害虫に侵されていたり、深刻になってくると思います。街の中も・・・街路樹や森林も考えるとよいのかなあと。できることから確実にしていかないと、自然は待ってくれないと思います。
- ・1.行政は指導する事は良いが、新エネルギーの実施に直接手を出すべきではない。
2.新エネルギーはまだまだ発展する。
- ・太陽光発電を導入したが、南砺市の補助は一切なく、今後もその動きは無いと聞いた。他自治体では補助するケースも多いが、それよりも一歩遅い。予算組も他要件が有り、実現するのは難しいが、踏み込まなければどんな事業も進展しないでしょう。まだまだこの様なビジョンを打ち出すには早すぎる自治体ではないですか？認識を充足してから、この様な配布物の経費について検討してください。
- ・新エネルギー対策としての行政としての対応が遅れているので、積極的に取り組んで欲しいと思う。
- ・新エネルギーを南砺市で広くやれば安くできると思う。専門家の意見も聞いて早めにやるべき！
- ・新エネルギーの研究所的な所を作ったらよいと思う。
- ・問4の「今後行政はどの課題に取り組むべきか」の問の中の項目で、8番は「企業に対して行政の支援はする」必要があるかないかではなくて、企業自身が努力するべきである。行政が支援して税金をつかうべきではない。

【情報提供】

- ・この様な取り組みは今後もっと重要になってくると思うので、積極的に行って欲しい。情報を提供して、色々な意見を集めて欲しい。
- ・新エネルギーとはよくわからないので、説明があれば聞きたいと思います。
- ・民間企業や個人に普及していくよう先駆けて導入し事例を広報して欲しい。
- ・インターネットを始め、さまざまな情報がとびかう昨今、市の刊行物等での情報発信は限度があるように思います。たとえばホームページは有効ですが、試しに、市のホームページで検索したところ、「環境に関する補助金」は0件、「太陽光発電」も0件、「雪氷熱利用」0件、「新エネルギー」1件(ただし、ここからはあまり具体的な情報が得られない)等、ヒットしません。一方的な広報ではなく、市民の側からアクセスしたときに情報が得やすいようなホームページの改良からはじめるべきでしょう。特に予算の問題で導入を躊躇している市民が、市としてどこまでのことができるか情報を得たいときに、すぐに情報を得られるようなガイド(値段、入手先、採算性、耐久年数、市の補助があるか等)が必要かと思います。

【市民意識】

- ・市民の意識が低すぎる。全国でも最低レベル！特にゴミ！！この意識改善をしないかぎり、新エネルギーなんかとぬかしていても何の意味もない！！
- ・一人一人が近い将来、未来の事を考え、自分ができることから努力して行くべきである。自分一人くらいと思わず何でもいいから心がける事が大切！！
- ・自然環境、市民にもっと関心を持ってほしい。自然はとともよく心も和みます。
- ・各企業が環境に取り組み、行動を行えば、一人一人の環境の取り組み方も変わるのでは。
- ・興味はあっても、現実的には夢物語的な要素があり、難しいものがある。
- ・人間が生活する上で色々な問題が出てくるが、住み良い環境ばかり(個人的に)求めるだけではなく、回りを見まわして、近くの景観や自然の保護、もっと大きく日本全体、そして地球規模で考えなくてはいけない時にきていると思う。私達も、小さいながらも、1人1人の力、考え方を変えて、家庭から協力していこうと思う。自然(花や木、草、土、水、空気等)が、人の生活や、人間の精神に与える力は大きいと思います。景観をこわさず、人工的になりすぎず、将来何十年後かを計画して、物作りをして欲しい。少しでも何か協力して行きたい。
- ・70才に近い為、化学的な事「新エネルギー」びっくりしています。自然環境もいいし、空気もきれい、住み良いです。でも将来の子供達の事は心配になります。
- ・新しいものを導入することよりも、現状の問題点を見直す事が大事です。そこから何が必要か考えていければいいと思います。
- ・輸入(石油等)ばかりにたよらず、自分たちでも、少しでも、自然エネルギーを発生させ、利用できれば、生活不安や環境不安の解消になるのでは・・・
- ・私にとっては大変むずかしいアンケートでした。私には孫が3人いますが、この子供達が今の私の年齢に(約50年後)なる頃には、日本は、地球はどうなっているのかなあと考える事がよくあります。だから今、私のできる「省エネ」と「エコ」という事については、努力しているつもりです。この新エネルギーが、これからの(せめてこれ以上悪くならないように……)地球にやさしいものとなるのなら、本当に真剣に考えてほしいと思います。
- ・南砺市のすばらしい景観は宝物であり、そこに住む人との調和が美しい町を保っていきける条件であると思い、大切なこの市をみんなの力で守っていかなければならない。いつも誇りに思っています。

【アンケートについて】

- ・満 87 歳では聞き取りにも無理がある。
- ・関心を高めるすばらしいアンケートである。
- ・今までは南砺市は自然も美しい田園の中に住んでいましたので、あまり考えた事なかったのですが、このアンケートをもらって種々と考えさせられました。
- ・よくわかりません。

【環境教育】

- ・大人になって突然にやったり考えたりしても、本気に取り組めない事だと思う。スウェーデンみたく、子供の時から、学校等でもゴミの仕分けや環境保全について教えていくことが重要。それこそが、次の世代につながっていく最大のエコとなると思う。

【環境全般(新エネルギー以外)】

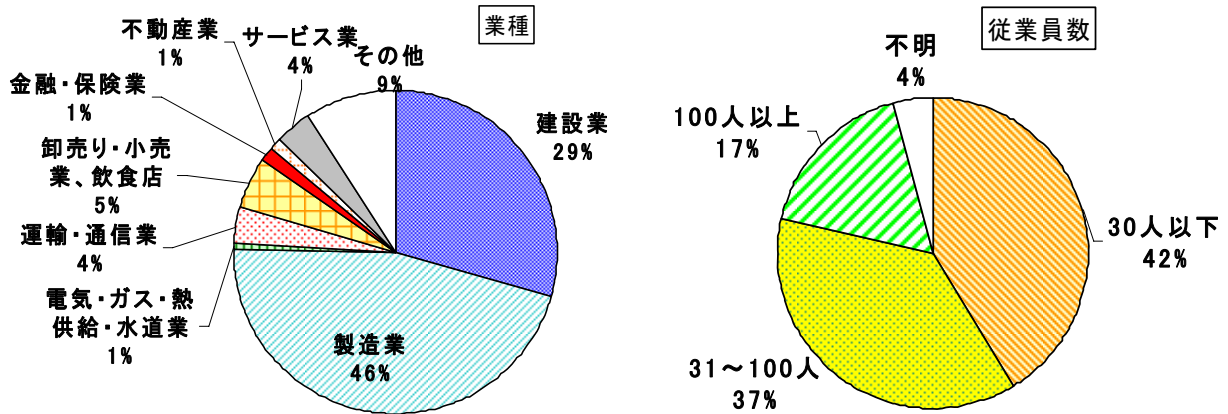
- ・南砺市の山の樹木が所々枯れて(赤く変化している)目立つのが心配です。
- ・私は中山間地に住んでいるのですが、山が荒れているように思う。山の整備(伐採)、植林等、関心を持ってもらいたい。自分の家の山は管理するように、できなければ、森林組合へお願いしてほしい。
- ・山間地の自然環境が雑木林から杉林化して景観も変わり、動物、特に熊や白ビシン等が人家近くを侵害(作物)する原因になっている様に思われる。多額の公費をつぎ込み乍ら、結果的に農民が困っているし、動物も喜んでいるとは思わないのでは……
- ・森林の保全とゴミの不法投棄
- ・道路拡張整備で自然をこわさないでほしい。
- ・これも大事かも知れないが。道路の修理をして欲しい。
- ・もっと公園管理に力を入れてほしい(剪定、草むしり、害虫管理 etc.)。
- ・空缶のポイ捨てが多いです。
- ・近所の工場で工場から出るゴミ(ビニール等)を毎日焼却炉で燃やしていますが、夏は戸を開けることもできず臭いが強く企業の指導お願いします。家庭では焼かずゴミ収集場へ出していますが、企業指導がされていない！！
- ・近隣の産業廃棄物の野焼(簡易焼却炉を含む)環境の悪さを対策して下さい。
- ・ゴミのリサイクルが遅れている。プラゴミ、紙ゴミ、カン、ビンなど、もっと細かく分けるべきなのでは？
- ・東京ではごみをすごく細かく分別していましたが、ここはいいのですか？
- ・通勤、通学に間に合う時間帯に除雪して欲しい！！合併後、不便を感じていると友人間で話題になる事が実に多い。
- ・自然環境保全には、多額の予算を必要になると思われます。また、景観の保全にも大きな予算をたてなければならぬと思います。南砺市が今後の方向性を出すときには、(住み良い、豊かな環境をつくる)子供たちの将来のことを考えて予算をたてなければならぬと思います。子供たちが成人になっても、「やっぱり南砺市に住みたい」と思えるような街をつくらなければ、人口はだんだん少なくなってしまうと思います。
- ・ベルマーク運動の推進を希望します。地域社会全体で取りくんではいかがでしょうか。

3. 事業所アンケート調査結果

(1) 回答事業所概要

回答のあった 70 事業所の業種内訳および従業員数は以下の通りであり、業種は製造業が最も多く 46%、ついで建設業の 29%であった。

従業員数は、30 人以下が 42%、31～100 人が 37%、100 人以上が 17%となった。

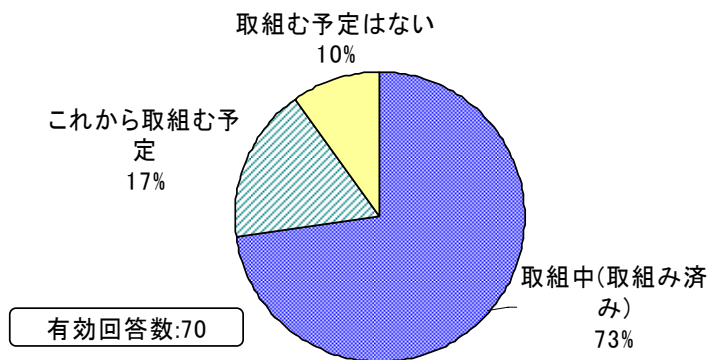


(2) 調査結果

問1 貴社では、現在何らかの環境問題対策に取り組んでいますか？

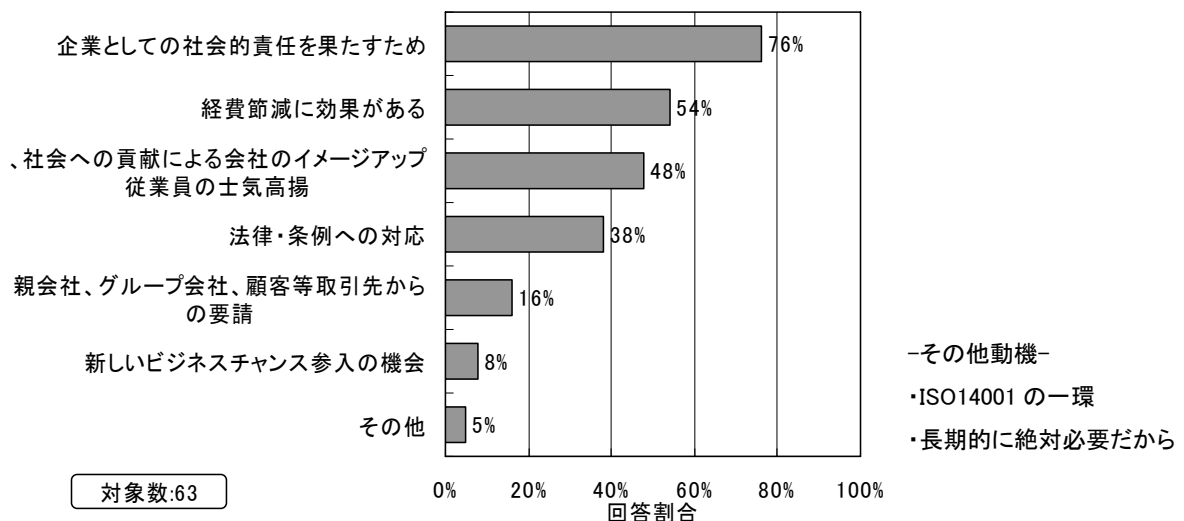
環境問題対策にすでに取り組んでいる事業所は 73%を占めた。

一方、取り組む予定のない事業所は 10%となった。



問2 環境問題対策への取組みの動機は何ですか？(「取組中」、「取組み予定」と回答した事業所対象)

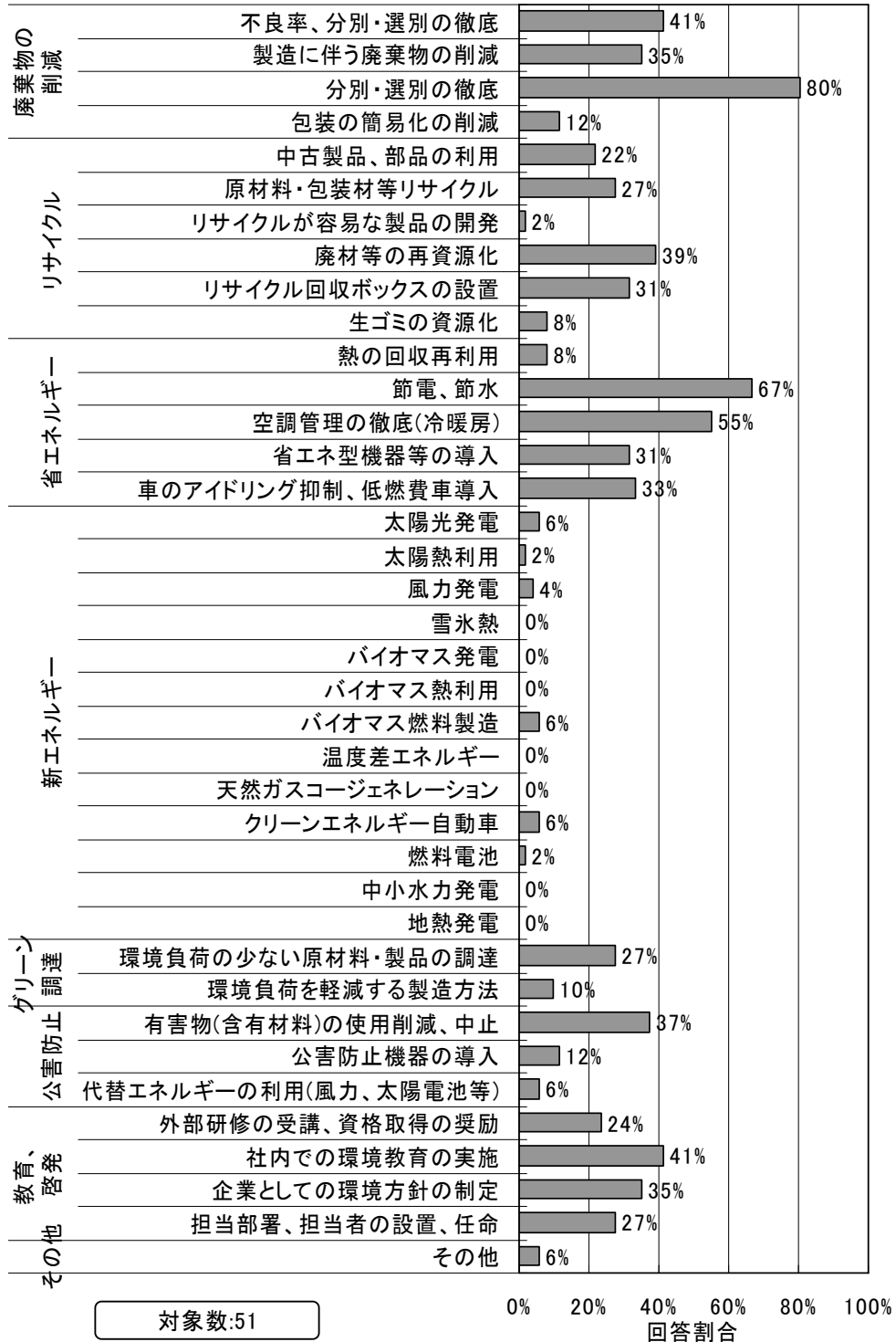
「取組中」または「取組み予定」と回答した 63 事業所における取組の動機は、「社会的責任」が 76%と最も高く、ついで「経費節減」(54%)、「イメージアップ・士気高揚」(48%)と続いた



問3 具体的な取組み事項は何ですか？(「取組中」と回答した事業所対象)

「取組中」と回答した 51 事業所における具体的な取組みとしては、「分別・選別の徹底」(80%)などの廃棄物削減対策、「節電、節水」(67%)などの省エネルギー対策、「社内での環境教育の実施」(41%)などの教育啓発の取組みが多く行われている。

一方、新エネルギーの導入については、「太陽光発電」(6%)や「クリーンエネルギー自動車」(6%)などの導入が一部で行われているものの割合は低い。

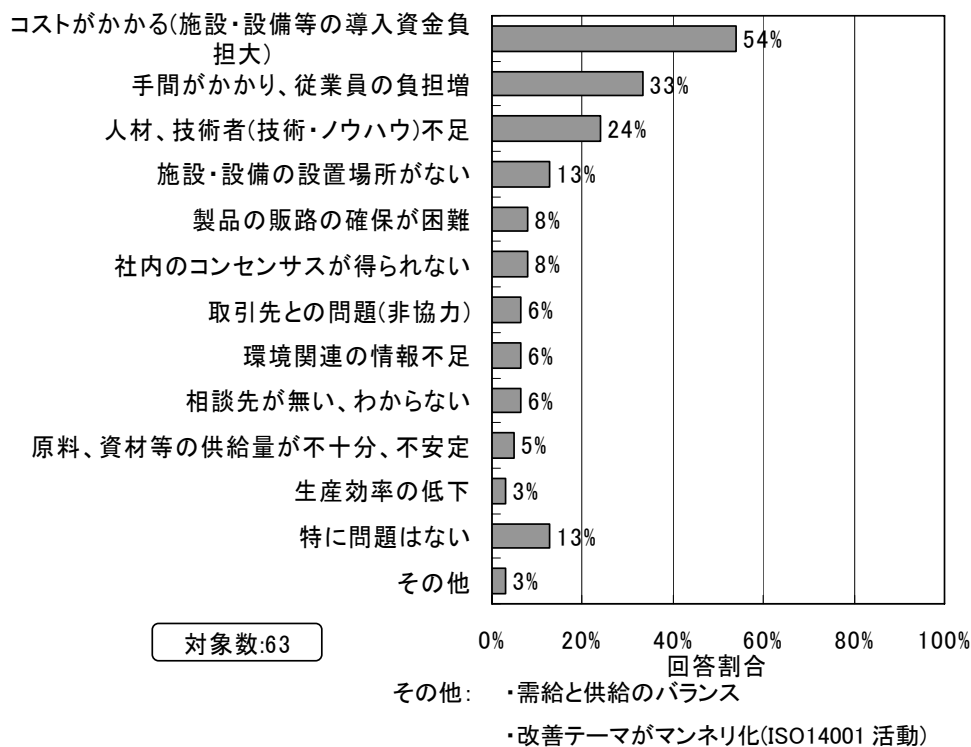


その他: ・事業所周辺ごみ拾い
 ・代替燃料 BDF 製造(廃食用油)
 ・ISO14001 活動

問4 取組みに際して、問題(障害)はありましたか？(「取組中」と回答した事業所対象) または、
 どんな問題(障害)があるとお考えでしょうか？(「取組み予定」と回答した事業所対象)

取組みに対しての障害は、「コストがかかる」が 54%と最も高く、続いて「手間・従業員の負担増」(33%)、「人材不足」(24%)となっている。

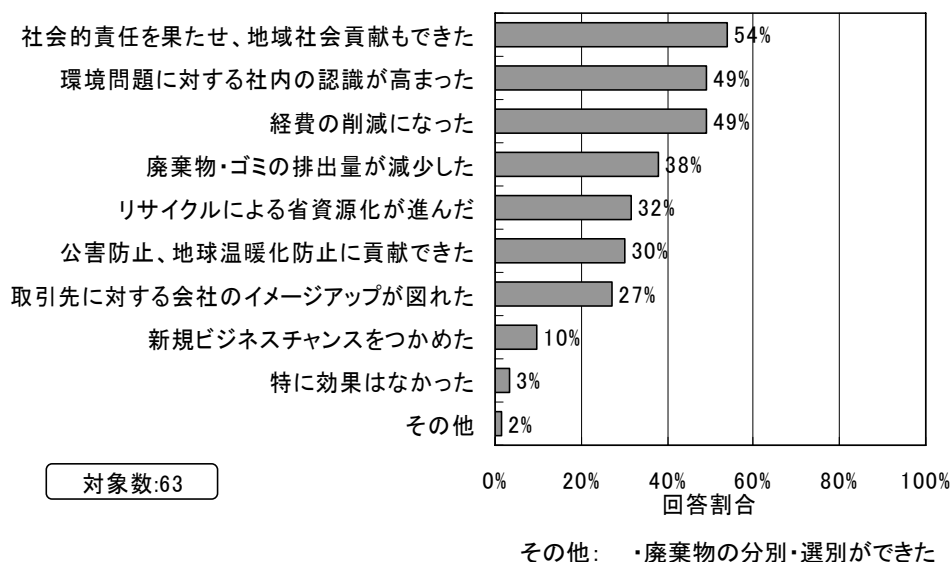
一方、「特に問題はない」と考えている事業所も 13%あった。



問5 取組みの結果どのような成果がありましたか？(「取組中」と回答した事業所対象)
 または、どのような成果があると考えていますか？(「取組み予定」と回答した事業所対象)

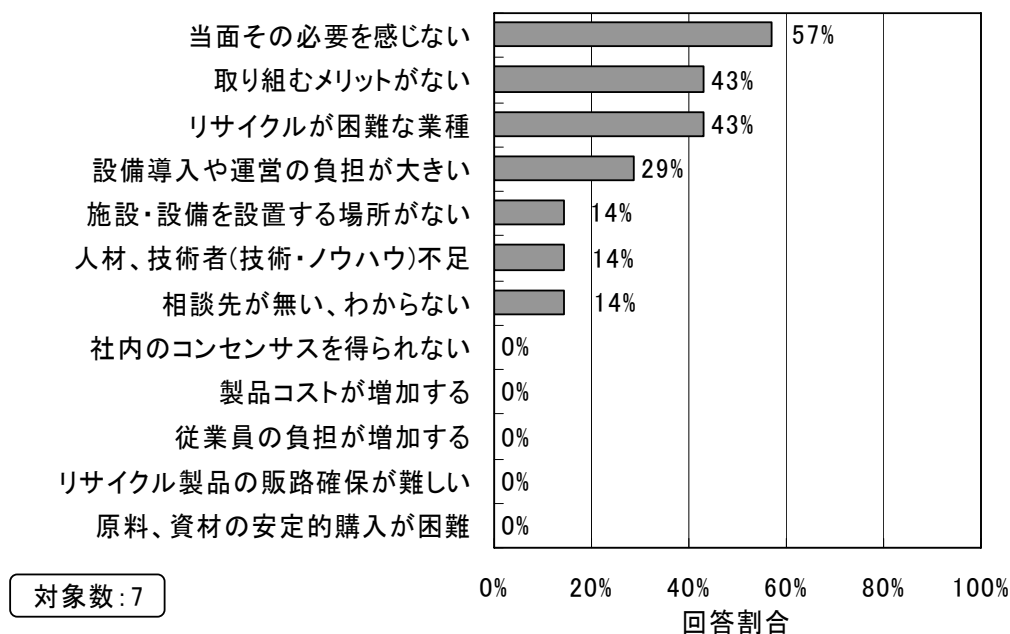
取組みの成果は、「地域社会貢献」(54%)、「社内認識の向上」(49%)、「経費削減」(49%)などの割合が高かった。

一方、「特に効果がなかった」割合は 3%(2 事業所)であり、ほとんどの事業所が、何らかの成果があった、あるいはあると考えていることが分かった。



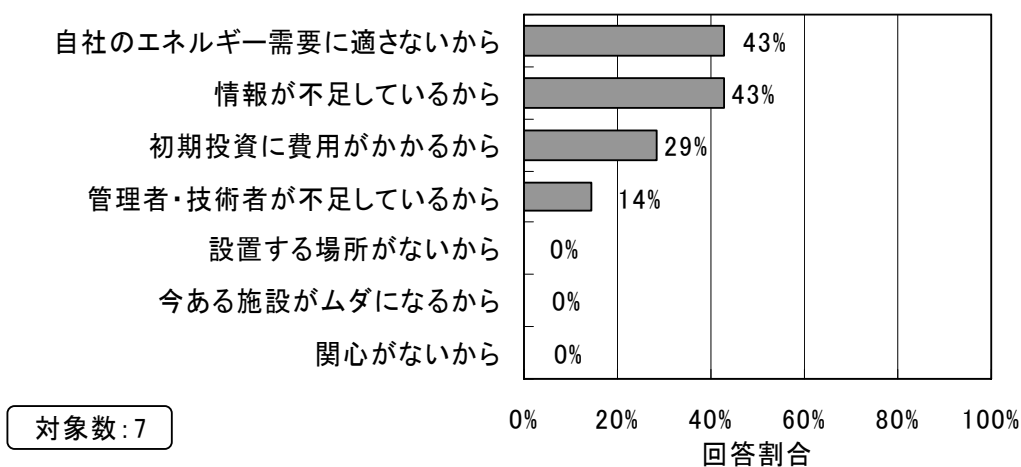
問6 環境問題に対して、取組みをしていない理由は何ですか？(「取組む予定はない」と回答した事業所対象)

「取組む予定はない」と回答した7事業所における取組みをしていない理由は、「当面その必要を感じない」(57%)、「取組むメリットがない」(43%)、リサイクルが困難な業種(43%)が高かった。



問7 新エネルギーについて、導入または利用しない(できない)理由は何ですか？(「取組む予定はない」と回答した事業所対象)

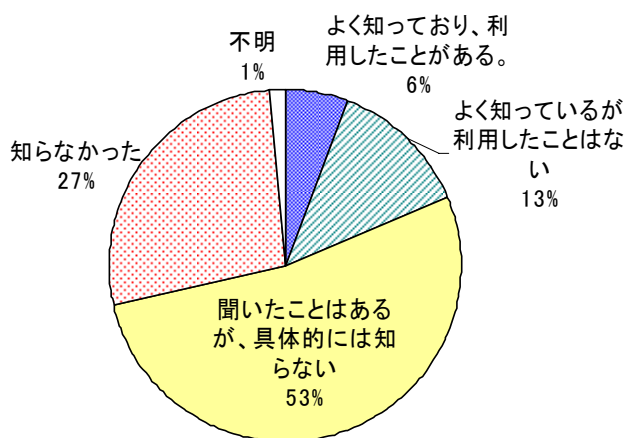
新エネルギーについて導入しない理由は、「自社のエネルギー需要に適さないから」(43%)、「情報が不足しているから」(43%)、「初期投資費用がかかるから」(29%)、「技術者が不足しているから」(14%)が挙げられた。



問8 新エネルギーの導入には、国からの補助金制度が多く設けられています。それを知っていますか。

「聞いたことがあるが、具体的には知らない」が 53%と最も多く、ついで「知らなかった」の 27%であった。

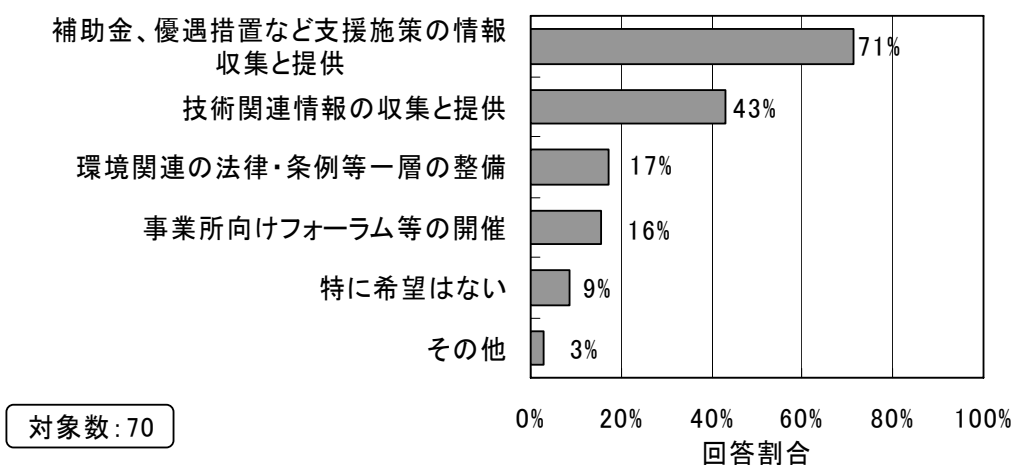
補助制度を利用したことがある事業所は 6%にとどまった。



利用したことがある補助事業名等	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー型 LP ガス自動車転換促進事業 ・農水省のバイオディーゼル燃料事業に;金額が小さくダメ ・太陽光発電システムの販売・提案事業に取り組んでいる ・エコキュート
-----------------	---

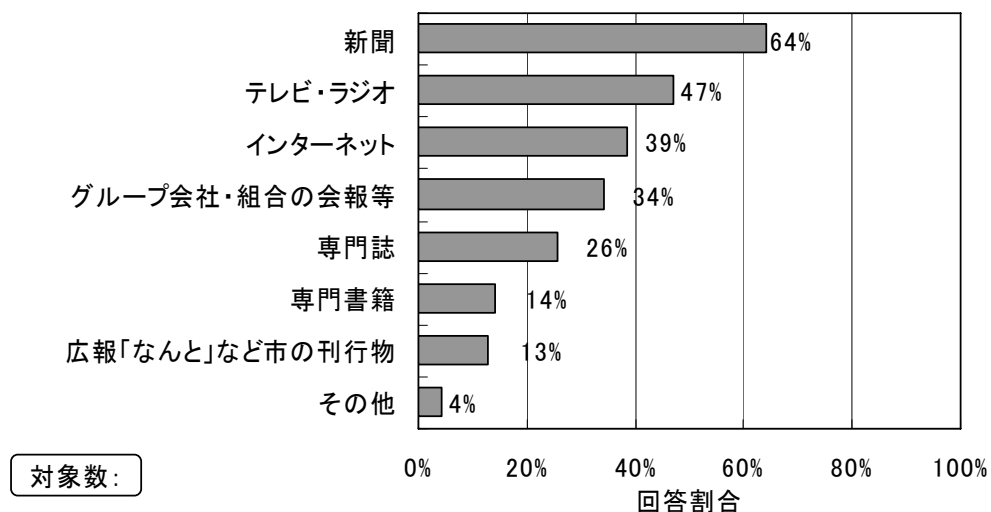
問9 新エネルギー導入への取組みにあたり、市にどのような支援を期待しますか？

新エネルギー導入の取組みの際に市へ期待する支援として最も関心が高かったのは「補助金、優遇措置など支援施策の情報収集と提供」で、71%の事業所が挙げた。次いで、「技術関連情報の収集と提供」の 43%であり、新エネルギーに関する情報提供について市に対する期待が高いことがうかがえる。



問10 環境に関する情報を何から入手しますか？

「新聞」から情報を入手する割合が高く、64%となった。



問11 現在、原油価格の高騰が続き、燃料はもとより石油を原材料とする製品等の価格にも大きく影響しているところですが、その対策として貴社における取組事例などがありましたらご記入ください。

回答を得た取り組み事例とその事業所の業種を以下に示す。

主に、自動車のアイドリングストップ、石油製品使用削減、省エネ対策などが取り組まれている。

取り組み事例	業種
・ 支店及び本店にて資材を安く買い入れている。	建設業
・ 製品等の高騰による代替品等を含む、値段の原価調査を徹底するようにしている。	建設業
・ 原価意識の徹底で、使用資材の細分化をして整理整頓の徹底	建設業
・ 1台の車になるべく多数相乗りするようにしている。	建設業
・ 車での走行時の適正走行(50km/h)の推進 ・ アイドリングの停止等	建設業
・ 車のアイドリングの中止 ・ 廃材の分別	建設業 製造業
・ 省エネルギー対策、アイドリング抑制 ・ アイドリングのストップ	建設業
・ 工事現場他多数での移動の際、車1台で乗合して移動するよう。これまで1人1台での移動を行っていた。 ・ 省エネ対策商品をお客様に照会し勧めている。	建設業、製造業
・ 天然ガス対応車(LEG車)導入 ・ ハイブリット車の導入 ・ アイドリングストップ	建設業、不動産業
・ 車のアイドリング抑制・低燃費車に取替	製造業

取り組み事例	業種
<ul style="list-style-type: none"> ・ アイドリングストップ ・ タイヤの空気圧・荷物(不要)のチェック ・ 省エネ製品の設計、製造 	製造業
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 17 年に京都議定書に基づく二酸化炭素削減イオウ分排除の取組に賛同して、南砺市の学校、保育園からの使用済み天ぷら油の回収、一般外食産業及び食用油を使う製造品元からの廃油の回収をし、地球に優しいバイオディーゼル燃料(BDF)の製造に取り組んでいる。 	建設業、 解体・産廃業
<ul style="list-style-type: none"> ・ ダム流木から再生した培養土等をホームセンターに納品しているが、袋材料は厚さを最少にしたり、パレット梱包用のフィルム等、石油関連製品の削減を行っている(過剰梱包の削減)。 	製造業 廃棄物処理業
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大変困っている。現在、節減に努力している。 	製造業
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出来るかぎり、客先をお願いをしている。 ・ 不良率低減に向けて活動している。 	製造業
<ul style="list-style-type: none"> ・ .ゼロエミッションの達成 ・ 社内リサイクルの推進 ・ 廉価材への切換え ・ 薄肉化への設計提案 ・ 社用車の低燃費、ハイブリッド車へ切換 ・ 射出成形機の電動化(従来より 50% 電力量レスとなる) 	製造業
<ul style="list-style-type: none"> ・ プラスチックメーカーであり、原油価格の高騰が即原材料の値上げとなり、ここ 1~2 年で 4~5 回の値上げが行われ、経営を圧迫している。原材料メーカー、商社への種々な対応の他、節電等の省エネ対策等に取り組んでいる。 	製造業
<ul style="list-style-type: none"> ・ 原油価格の上昇分を販売価格にも転嫁できれば良いが実際は他社との競争もあり、なかなか出来ていない。 	製造業
<ul style="list-style-type: none"> ・ 冷暖房設備は電気製品へ随時切替 ・ 重油使用によるボイラーから他の施設への切替を検討中 ・ マイカー通勤から公共交通機関への切替を呼びかけ・・・公共交通機関が不便な地域もあり取り組みは停滞気味 	製造業
<ul style="list-style-type: none"> ・ 車の急発進・急停止の禁止 ・ 節電の為、エアコン設定温度 夏場 28℃ 冬場 18℃ ・ 各電源、責任者を決め、こまめに ON、OFF ・ コピー用紙の裏面使用 	サービス業
<ul style="list-style-type: none"> ・ 重油や灯油を燃料としている空調機について、順次廃棄処分とし、電気の空調機の設置を行っている。 	金融・保険業

問12 南砺市の環境政策および新エネルギー政策、貴社における新エネルギーの利活用などについて、ご意見やアイデア、また取り組み事例等がありましたらご記入ください。

記入された意見とその事業所の業種を以下に示す。

意見	業種
最近では、新エネルギーの原料を得るために環境を破壊しているという報告を聞くことがあります。軽く飛びつかないで、十分な検討を願います。	建設業
休耕田を利用したバイオエネルギーの製造 南砺市は ISO14001 を取得すべきです。	製造業
南砺地方は特に緑と水が豊富であり、この緑豊かな自然を孫の代まで守るためにも、現在進められている”農地水環境保全事業の継続と山林の整備事業への支援を願います。	製造業
地球にやさしいエコキュート等をどんどん推進して行きたい。南砺市としても補助金を出して、南砺市としても取り組んでいるのだと他市町村より先駆けて行っていただきたい。	建設業
ダム流木が社会問題となる中、再資源化した材料を多面的活用することで、リサイクル率を高めている。	製造業、 廃棄物処理業
エネサーブ社製で、重油の発電装置を3年前に導入したが、原油の値上がりで、重油供給困難の為、装置を撤去した。エネルギーは製造するためには安定供給の必要性があり企業での採用は慎重に検討を要する。	製造業
現在製造しているバイオディーゼル燃料(BDF)は廃油(1月に約2千~3千リットルを回収している)を加工する精製機の電機の発電機に投入、又自社回収車及び営業車にも使用。 一番大きな点では、南砺市役所各庁舎間の書類を届ける「メール便」車輛の燃料として活用している。 採算性については非常に厳しいものがあり、軽油を購入するのと対比した場合で、現在は0対0であるが、今後この地域以外でも広く波及効果を生み回収量も上がれば、新エネルギーとしての価値が出ると思っている。採算性を表に出すとブレーキになる可能性があるため、今はとにかく良いものであるという認識を広めて回収量を増やしていきたいと考えている。	建設業 解体・産廃業
・ 森林、特に杉を利用した工事なり施工が多くなれば良い。 ・ 小さな山村なので田は、バイオで進められないか。現在は赤字(100%)ですから、せめて助成があり美しい田舎風景があれば良い。	建設業
建設業の他に木材業も併せて経営しているので、木材の廃材活用が必要かと思いますが、新たな設備投資に踏みきれず苦労している。現在は廃材をエネルギー活用している業者に引き取ってもらう事と処理会社への取引で経営している。	建設業
・ ”風で木製バットを作っています”のフレーズで風力発電で新エネルギー活用を考えています。 ・ ”廃材(竹)でバットを再生しています”のフレーズで再資源化を考えています。 ・ ”廃材でミニチュアバットを作っています”で野球場での販売を考えています。等々商売と、環境を結びつけて考えることが必要と思います。 ・ (風力発電は興味がありますが、費用対効果ははっきりしないので、コンサルタントの方がいると助かります)	製造業

意見	業種						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光発電設備の支援 ・ 燃料電池自動車の開発 ・ バイオガソリン、バイオ燃料の普及 ・ 安全施設の原子力発電理解 ・ 自然景観を大切に、緑と食料・水資源をより大切にしたい 	建設業、 製造業、卸 売・小売、 飲食店						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光発電システムの導入提案 ・ 省エネルギー家電製品の提案 ・ 省電力モニターの提案 	建設業 不動産業						
<p>○社内でチームマイナス6%への取り組み実施中 <具体的アクション></p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 30%;">(1)温度調整</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ①クールビズ・ウォームビズ実践 ②温度の徹底・室温は夏 28℃、冬 20℃ ③未使用部屋のエアコンスイッチ OFF </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">(2)電気使用量削減</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ①昼休み時間の電気消灯 ②定時後の不要な電気消灯 ③離席時の PC、電気スタンド OFF ④会議室・応接室・給湯室等未使用時の電気消灯 </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">(3)ゴミの削減</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ①事務用品、不要紙等のリサイクル ②両面コピーの活用 ③電子データの有効活用 </td> </tr> </table> <p><具体的アクション②></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不要な蛍光灯を外す ・ 便座ヒータを切る ・ トイレのハンドドライヤーを取り外す ・ パソコンの電源は切って帰る ・ コーヒーメーカーは廃止 <p>○太陽光発電設備、風力発電設備の導入について 日照不足、適正不足とのことで検討が見送られている。電力会社は大変消極的であり相談に乗ってくれない。適切なアドバイザーを求めたい。</p>	(1)温度調整	<ul style="list-style-type: none"> ①クールビズ・ウォームビズ実践 ②温度の徹底・室温は夏 28℃、冬 20℃ ③未使用部屋のエアコンスイッチ OFF 	(2)電気使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ①昼休み時間の電気消灯 ②定時後の不要な電気消灯 ③離席時の PC、電気スタンド OFF ④会議室・応接室・給湯室等未使用時の電気消灯 	(3)ゴミの削減	<ul style="list-style-type: none"> ①事務用品、不要紙等のリサイクル ②両面コピーの活用 ③電子データの有効活用 	製造業
(1)温度調整	<ul style="list-style-type: none"> ①クールビズ・ウォームビズ実践 ②温度の徹底・室温は夏 28℃、冬 20℃ ③未使用部屋のエアコンスイッチ OFF 						
(2)電気使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ①昼休み時間の電気消灯 ②定時後の不要な電気消灯 ③離席時の PC、電気スタンド OFF ④会議室・応接室・給湯室等未使用時の電気消灯 						
(3)ゴミの削減	<ul style="list-style-type: none"> ①事務用品、不要紙等のリサイクル ②両面コピーの活用 ③電子データの有効活用 						